

これからの医療提供体制に関する住民との意見交換会

1. 住民との意見交換会

(1) 概要

これまで行ってきた舞鶴市医療機能最適化検討会議を踏まえ、今後目指すべき医療提供体制の方向性として、5つの再編・統合パターンを想定した。

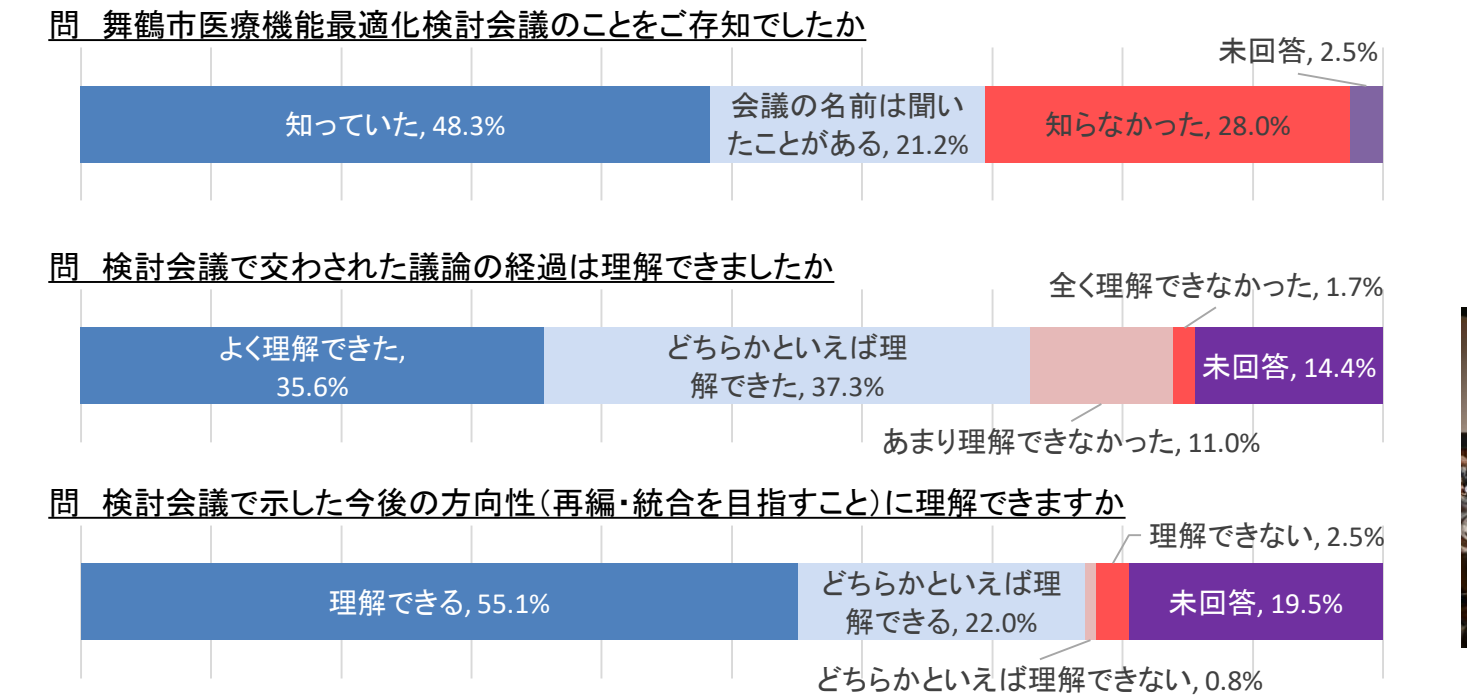
舞鶴市医療機能最適化検討会議の議論の内容や、5つのパターンに至った経過を市民にも説明し、理解を深めていただくとともに、意見を聴取するため、「これからの医療提供体制に関する住民との意見交換会」を市内2ヶ所で開催し、計109名（ほか傍聴者28名）の参加者があった。

経過については鴨田市長が直接説明し、参加者からは、夜間や休日に診察を受けてもらえなかったことや、市内で複数の病院に行かなければならない状況、市外の病院での通院・手術を受けなければならないケースに直面されたとの発言があり、舞鶴市内で一定の医療を受けられるよう、医療提供体制の見直しが必要とする意見が多く寄せられた。

(2) 開催内容

- (東地区)
- 日時： 令和6年12月18日（水）19時00分～20時30分
- 場所： 市政記念館
- 来場者： 48名（ほか傍聴者12名）
- (西地区)
- 日時： 令和6年12月23日（月）19時00分～20時30分
- 場所： 西駅交流センター
- 来場者： 61名（ほか傍聴者16名）

(3) アンケート結果



(4) 主な意見（アンケート結果含む） ※類似意見は集約

視点	主な意見（要旨）
医療提供体制	- 地元での手術を案内されたが、舞鶴では受けしてもらえず、市外での手術になった。電車賃やタクシー代も必要になった。舞鶴には4つも病院があるのにと考えた。来年、再来年で再編統合するのは難しいかもしれないが、舞鶴で専門の医師がいない、手術ができないということがないようにしてほしい。 - 経営母体が異なるので統合が難しいことはよくわかるが、やはり舞鶴で診療可能な状況を作してほしい。市外での受診は交通費等が必要だし不便。 - 今は他市町の病院に行かなければならない状態。公的病院の再編・統合は必要と考える。自分は素人なので最終的には医療従事者の意見を踏まえて決めればいい。 - 以前は4つの病院すべてにお世話になっていたが、今は綾部に通院している。市外に通院する負担は大きい。子や孫のために、来年は無理だとしても何とかお願いしたい。 - 地元から看護師を目指す場合の環境がどうなっていくのか、働き方に関して怒りや不安のあるスタッフもいる。統合すれば人材不足も解消されると思うが、時間がかかるのではないかな。 - 結局市民が求めていたのは総合病院だった。基幹病院ができていたら今の状況にはなっていなかった。
医療機能	- 第8案（4病院から1病院に統合）しかないと思う。選択肢に入っていないことが理解できない。 - 第6案（東舞鶴で1病院と、西舞鶴で1病院にそれぞれ統合）がいい。どちらの病院が手放すのかということになるが、そういう話をスピーディーにしていいただきたい。 - 産婦人科と小児科だけでも早急に統合してほしい。現場スタッフからも聞いている。ぜひお願いしたい。 - 不妊治療で悩む方も充実した治療を受けられるのであればいいなという願いを持った。 - ITで完結できる体制も必要ではないかな。 - 舞鶴市、または市長の考えを教えてください。 - 意見を聞くことも大事だが、大学の学長と市長とのパイプを築いて決めてもらったらよい。
その他	- 市民の目線で医療問題を考えていかなければならない。 - 市長が交代することでまた議論がゼロベースになってしまうのであれば、医療の危機にさらされたまま継続することになる。 - 経営母体が異なるので口を出しにくいですが、一つ一つの課題を抽出すれば今後の方向性も見えてくると思う。 - 時間がかかってもよい方向へ進むようにお願いしたい。

